

Weintek Labs. Inc.

ネットワークカメラ

サンプルプロジェクト

目次

1. 概要及び操作.....	1
2. 設定手順.....	1
3. アドレス設定.....	2

1. 概要及び操作

概要

下記の例でネットワークカメラの基本的な設定を説明します。本機能を利用すれば、HMI の画面でネットワークカメラの映像を見ることができます。

操作

[トグルスイッチ]でネットワークカメラをオープンし、映像を見ます。

2. 設定手順

ステップ 1. [映像入力(USB/ネットワークカメラ)]オブジェクトを作成し、
[ネットワークカメラ]を選択し、ネットワークカメラの画像取得アドレスを LB-15 に設定し、コントロールアドレスを LW-0 に設定します。



新規作成 映像入力(ネットワークカメラ) オブジェクト

一般的な属性 セキュリティ

記述:

☐ USBカメラ ☒ ネットワークカメラ

RTSP :// 192.168.1.149/live.sdp

画像取得アドレス

☒ 画像取得機能を使用する

PLC 名: Local HMI

アドレス: LB 15

保存領域

☒ USBディスク

コントロールアドレス

☒ コントロール機能を使用する ☐ 表示調整

PLC 名: Local HMI

アドレス: LW 0 16-bit Unsigned

入力を開始/中止: LW: 0
一時停止: LW: 0 + 1

* OS 20140624又は更に新しいバージョンのOSのみネットワークカメラをサポートしています。
* OS v20160411又は更に新しいバージョンのOSのみネットワークカメラをサポートしています。

ステップ 2. [マルチ状態切替スイッチ] オブジェクトを作成し、読み取りアドレスを LW-0、操作モードを jog+、状態数を 2 に設定します。

ステップ 3. [ビット設定] オブジェクトを作成し、書き込みアドレスを LB-15、スイッチタイプを [ON にする] に設定します。

3. アドレス設定

本例で使用したオブジェクトのアドレスは下記の通りです。実際の需要に応じ、調整してください。

オブジェクト	アドレス	記述
ウインドウ 10		
映像入力(USB/ネットワークカメラ)	LW-0, LB15	ネットワークの映像を表示する
マルチ状態切替スイッチ	LW-0	ネットワークカメラをオープンする/閉じる
ビット設定	LB-15	静的画像を取得する